

株式会社 キャリカク

SDGs宣言

2022年12月 1日
株式会社 キャリカク
代表取締役 小島 竜太郎

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

SDGsの達成に向けた取り組み

「人権・働きがい」

『ワクワクする未来を創る』を理念に、社員の幸せ・お客さまの喜び・社会への貢献を循環させる事業を実現するため、労働環境の整備とダイバーシティ経営に努めてまいります。

<主な取り組み>

- ✓ 多様な人材が『楽しく働き、充実な人生を』送れるよう柔軟な勤務形態・公正な雇用体系・待遇の確保とメンタルヘルスケアの環境整備を推進
- ✓ 社員の希望に沿ったスキルの習得とレベルアップを後押しするための研修体制・社内環境の整備と充実



「商品・サービス」

多様な人材の採用とIT人材の育成を通じて教育・地方創生・人材不足といった社会課題解決に貢献してまいります。仕事を求める方々と人材を求める企業との架け橋となるサービスを提供してまいります。

<主な取り組み>

- ✓ 『受入施設から未来応援型』の就労支援事業を目指し、利用者様の未来の夢や希望を実現するための充実したサービスの提供
- ✓ 利用者の方や地域の方々とコミュニケーションを密に行い、人材を地域社会に循環させていく取り組みを通じて社会課題解決に貢献



「地域貢献・社会貢献」

事業を通じ次世代人材の育成・福祉活動の活性化を目指し、地域社会や地域経済に貢献する活動を実施してまいります。

<主な取り組み>

- ✓ ITを活用した就労支援事業者として社会復帰に向けた支援事業の推進、次世代を担う人材の創出・教育を通して社会に貢献
- ✓ 公的機関との連携により社会課題解決に向けたボランティア事業に参画し、地域社会全体で支援を行う仕組みづくりに貢献



「環境」

環境への配慮を推進するために、エネルギー資源の使用量削減やリデュース・リユース・リサイクルといった取り組みを通じて環境負荷の軽減に努めてまいります。

<主な取り組み>

- ✓ 自社の電気・ガス等エネルギー資源の使用量を把握し省エネ活動の推進等により使用量を削減、脱炭素社会の実現へ貢献
- ✓ ペーパーレス化や事務用品など事業で発生する資源利用の削減に努めるとともにリサイクルによる再資源化を推進



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。